様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

2021年　6月　28日

滋賀県知事　殿

提出者

住 所　滋賀県東近江市川合町10-1

氏 名　京セラ株式会社滋賀蒲生工場
工場長　水嶋　和仁

電話番号　0748-55-4973

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	京セラ株式会社　滋賀蒲生工場
事業場の所在地	滋賀県東近江市川合町10-1
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	2144　ファインセラミック製電気用陶磁器製造業 2841　電気回路基板製造業
②事業の規模	前年度の製造品出荷額　341億円
③従業員数	1,262人（正社員　1,029 人、ﾊﾟｰﾄﾀｲﾏｰ 233 人）　令和3年4月現在
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1　【産業廃棄物　処置工程フロー】　を参照ください

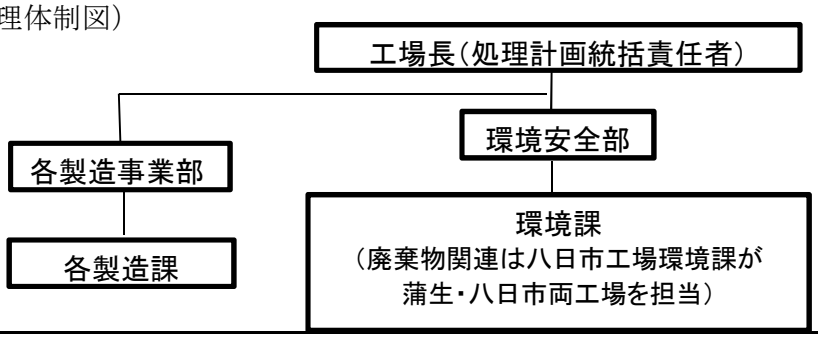
（日本工業規格　Ａ列４番）

廃棄物の種類		処理工程				
汚泥（排水処理由来）	:	脱水	⇒	送風乾燥	⇒	（外部委託）
汚泥（切削粉等）	:	なし	⇒	※研削汚泥		
		外部委託	⇒	※原料汚泥		
廃油	:	外部委託(再生処理による再資源化)				
廃酸	:	外部委託				
廃アルカリ	:	外部委託				
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	:	破砕	⇒	外部委託(資源回収)		
廃プラスチック	:	圧縮	⇒	外部委託(再生処理による再資源化)		
木くず	:	解体	⇒	外部委託(資源回収)		

【別紙1　産業廃棄物　処理工程フロー】

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和　2　年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙２の通り	
排出量		t

（これまでに実施した取組）

【汚泥（排水由来）】排水処理で使用する薬品削減
【汚泥（切削粉等）】分別回収による有価物化
【廃油】発生工程での長寿命化による発生抑制

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙２の通り	
排出量		t

（今後実施する予定の取組）

前年度の取り組み継続・強化

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

【廃酸/廃アルカリ】
　分別回収による社内処理化（排水処理場等での利用）
【廃プラ】
　分別回収による有価物化
【木くず】
　木製パレットの発生元ごとの回収によるリユース

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

現状取り組みの継続・強化

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　2　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　2　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td rowspan="3">別紙２の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減
量した産業廃棄物の量</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

【汚泥（排水処理由来）】
・脱水機による脱水減容化
・脱水後の汚泥に送風、水分乾燥による減量</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td rowspan="3">別紙２の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減
量する産業廃棄物の量</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

【汚泥（排水処理由来）】
・脱水機の更新に伴う脱水効率の向上（2021年度予定）
・汚泥の送風乾燥の強化</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　2　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td></td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和　2　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td rowspan="6">別紙２の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・可能な限り、優良認定処理業者を選定している。
・処分を委託している処分先には、年1回現地を訪問し、処理や保管状況等を確認している（会社全体として対応）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙２の通り</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>別紙２の通り</td><td>t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>別紙２の通り</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>別紙２の通り</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>別紙２の通り</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>別紙２の通り</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・現状の取り組みの継続
・収集運搬業者に対しても、法令順守等を中心とした調査を実施予定
（工場独自の対応）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了　　するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

別紙2

産業廃棄物の種類 現状と計画	汚泥		廃油		廃酸		ガラス、コンクリート、陶磁器くず		廃プラスチック		木くず	
	現状（前年度実績）	計画（目標）	現状（前年度実績）	計画（目標）	現状（前年度実績）	計画（目標）	現状（前年度実績）	計画（目標）	現状（前年度実績）	計画（目標）	現状（前年度実績）	計画（目標）
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
排出量	4,821.2 t	5,000.0 t	5.1 t	5.5 t	9.7 t	10.0 t	41.1 t	45.0 t	117.0 t	120.0 t	4.6 t	5.0 t
これまでに実施した取組	【汚泥】排水処理薬品削減による汚泥削減、乾燥による減量化。分別による有価物化。 【廃油】発生工程での長寿命化による発生抑制。				【廃酸】分別による社内処理化。 【ｶﾞﾗｽ等】発生工程での歩留まり改善による発生抑制。分別による有価物化。				分別による有価物化。		分別によるパレットのリサイクル。	
今後実施する予定の取組	前年度の取り組み継続、強化								前年度の取り組み継続			
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項												
自ら再生利用を行った（行う）産業廃棄物の量												
これまでに実施した取組												
今後実施する予定の取組												
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項												
自ら熱回収を行った（行う）産業廃棄物の量												
自ら中間処理により減量した（する）産業廃棄物の量	4,096.1 t	4,300.0 t										
これまでに実施した取組	【汚泥】乾燥効率アップ											
今後実施する予定の取組	前年度の取り組み継続											
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項												
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）産業廃棄物の量												
これまでに実施した取組												
今後実施する予定の取組												
産業廃棄物の処理の委託に関する事項												
全処理委託量	725.1 t	700.0 t	5.1 t	5.5 t	9.7 t	10.0 t	41.1 t	45.0 t	117.0 t	120.0 t	4.6 t	5.0 t
優良認定処理業者への処理委託量	174.5 t	200.0 t	2.9 t	3.0 t	9.7 t	10.0 t	10.0 t	10.0 t				
再生利用業者への処理委託量	725.1 t	700.0 t	2.2 t	2.5 t			31.6 t	35.0 t	117.0 t	120.0 t	4.6 t	5.0 t
認定熱回収業者への処理委託量			2.9 t	3.0 t			8.4 t	10.0 t				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量												
これまでに実施した取組	【汚泥】排水処理薬品削減による汚泥削減、乾燥による減量化。分別による有価物化。 【廃油】分別・精製による有価物化				【ｶﾞﾗｽ等】発生工程での歩留まり改善による発生抑制。分別による有価物化。 【廃ﾌﾟﾗ】分別による有価物化。				【金属くず】分別による有価物化 【木くず】分別によるパレットの再利用。			
今後実施する予定の取組	前年度の取り組み継続				前年度の取り組み継続				前年度の取り組み継続			